

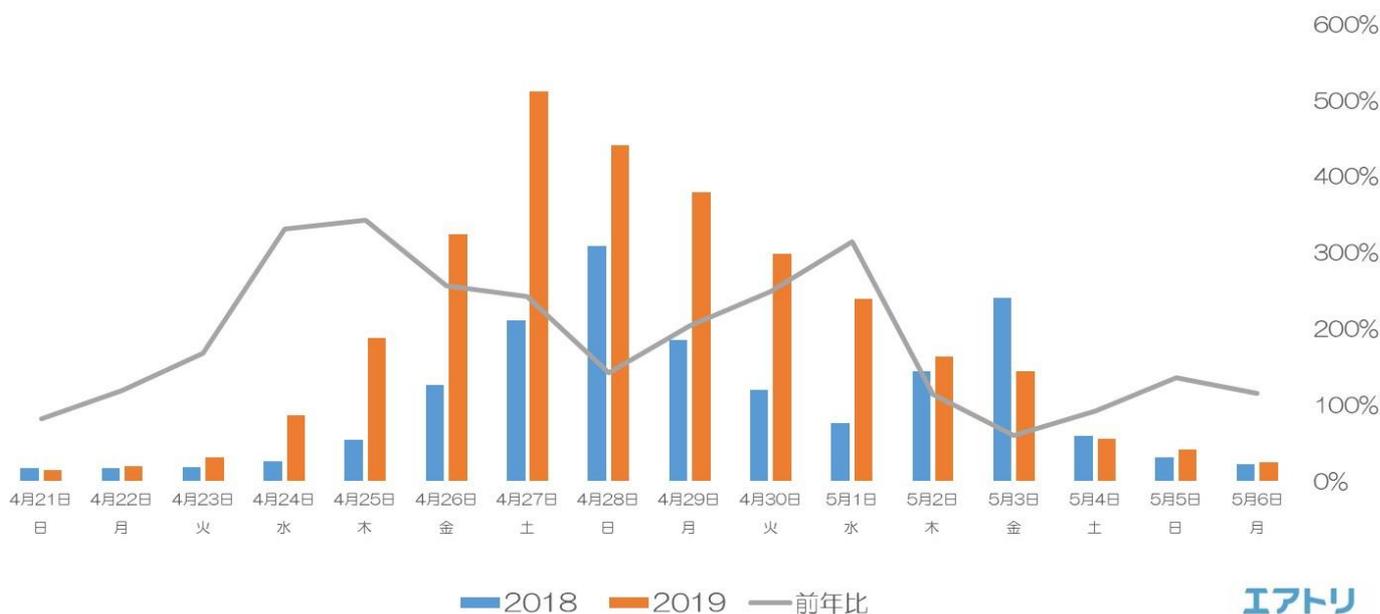
2019年GW10連休の海外旅行、予約件数は前年比172%で引き続き堅調に推移 “ウラジオストク（ロシア）”が前年比1300%と急伸 連休の長期化により、長距離路線の予約が伸長傾向

総合旅行プラットフォーム「エアトリ」(<https://www.airtrip.jp/>)を運営する株式会社エアトリ（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：吉村 英毅 以下エアトリ）は、2019年のGW期間における「海外旅行件数」の、前年同期比を調査し発表します。

■2019年GWの「海外旅行出国件数」前年同期比推移

ゴールデンウィーク期間の「海外旅行件数」は、昨年10月に政府より「2019年5月1日を祝日とし、2019年のGWを10連休とする方針」が発表された後、2019年3月14日時点で前年同期比 **172%**と大幅に伸長しており、GW過去最長となる連休が、海外旅行の需要喚起に繋がったことが伺えます。

2019年ゴールデンウィーク 海外旅行出国件数（前年比較）



2019年ゴールデンウィークの海外旅行予約件数は、GW初日である4月27日（土）がもっとも多く、前年比で243%でした。また、中盤以降も予約件数は増加しており、4月29日、4月30日、5月1日は、海外旅行出国件数が前年同期比で200%を超えました。

2019年GW人気海外旅行先ランキング 2019年3月24日時点



予約件数		伸び率		前年比
1位	韓国	1位	ウラジオストク (ロシア)	1300%
2位	台湾	2位	マレ (モルディブ)	413%
3位	タイ	3位	ストックホルム (スウェーデン)	342%
4位	中国	4位	リスボン (ポルトガル)	309%
5位	アメリカ本土	5位	サイパン (北マリアナ諸島)	300%
6位	フィリピン	5位	アムステルダム (オランダ)	281%
7位	ベトナム	5位	イスタンブール (トルコ)	277%
8位	香港	8位	バンクーバー (カナダ)	270%
9位	ハワイ	9位	グアム	261%
10位	シンガポール	10位	コタキナバル (マレーシア)	260%
11位	フランス	11位	ウィーン (オーストリア)	258%
12位	インドネシア	12位	パリ (フランス)	254%
13位	イギリス	13位	シンガポール	249%
14位	イタリア	14位	リマ (ペルー)	243%
15位	マレーシア	15位	マルタ	230%
16位	グアム	16位	サンパウロ (ブラジル)	227%
17位	カナダ	17位	ジュネーヴ (スイス)	217%
18位	ドイツ	18位	ブリュッセル (ベルギー)	203%
19位	スペイン	19位	シェムリアップ (カンボジア)	197%
20位	オーストラリア	20位	ドバイ (アラブ首長国連邦)	194%

2019年のGWにおいて、3月24日時点でもっとも予約件数が多いのは「韓国」でした。また、昨年の同期比 **1300%** と、予約件数をもっとも伸長したのはロシアの「ウラジオストク」で、2位がモルディブの「マレ」(413%)、3位にスウェーデンの「ストックホルム」(342%)と、ロシアやビーチリゾートの人気上昇が目立ちます。

連休の長期化に伴い、伸び率上位 20 都市中ヨーロッパやロシアが 10 都市を占めるなど、長距離路線の予約が堅調に推移しています。

【調査概要】

対象サービス	: 日本発海外航空券
対象エリア	: 2019年のエアトリにおける予約数 TOP50 の目的地
対象期間	: 2019/4/27~5/6 を含む予約件数 (2019/1/14 時点)、 2018/4/27~5/6 を含む予約件数 (2017/1/14 時点)
調査日	: 2019/3/24

本件に関するお問い合わせ先

株式会社エアトリ PR 担当: 黒田
TEL:03-6866-5975 FAX:03-6866-5979
E-Mail: media-pr@airtrip-corp.com